

2017年度がスタートしました！

応用化学科の新年度がスタートしました！

卒業研究に着手する新4年次生は、集中授業「化学安全衛生管理」を3月15日、4月4・5日の3日間にわたって受講しました。この授業では、研究室での実験事故を未然に防ぐために必要なこと、大学で火災や地震などに遭遇した場合にとるべき適切な行動、などを学びます。初日となった3月15日には、大阪市消防局・旭消防署員のご指導を仰ぎ、AEDの使い方や救急処置法を学びました。さらに、消防署員の立会いの下、安全を確保した上で、淀川河川敷で炭酸ガス消火器を使用した実地訓練を行いました。

4月に入ってからの授業2・3日目は、企業の第一線で安全管理の実務経験をお持ちの方から、研究や製造現場での事故災害防止について、みっちり学びました。

その後、毎年お約束の応用化学科教職員・大学院生・卒業研究着手者が一同に会しての大懇親会！これから1年間の安全と研究の成功を祈願して乾杯し、大いに語らって研究へのモチベーションを高めました。



初期消火が大切！



卒業研究着手前に徹底的に安全教育を行います



応用化学科大懇親会@3F 食堂



今年度も 健康に、安全に、